



2012年3月23日

報道関係各位

TIS 株式会社  
天津提愛斯海泰信息系統有限公司

**天津 TIS 海泰の PaaS/IaaS 型クラウドサービス「翔雲」を  
マクロミル・チャイナが採用  
～日本品質の設備/セキュリティ環境と  
中国国内事情を考慮したネットワーク構成を評価～**

IT ホールディングスグループの TIS 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：桑野 徹、以下 TIS）は、中国現地法人である天津提愛斯海泰信息系統有限公司（本社：中華人民共和国天津市、総経理：丸井 崇、以下 天津 TIS 海泰）が中国国内で提供する PaaS/IaaS 型クラウドサービス「翔雲（シャンユン）」を、株式会社マクロミル（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：杉本哲哉、以下マクロミル）のグループ会社である中国法人明路市場調査（上海）有限公司（本社：中国上海市、董事長：福羽 泰紀、以下マクロミル・チャイナ）が採用したことを発表します。

マクロミル・チャイナは、天津 TIS 海泰の「翔雲」の”日本品質の設備、セキュリティ環境”と”中国国内の通信事情を考慮したネットワーク構成”などを評価し、自社が中国国内で展開するリサーチシステム「AIRs (Automatic Internet Research System)」のインフラとして 2011 年 9 月より「翔雲」を採用しました。

「翔雲」の導入においては、TIS が今回のシステム導入を主導していたマクロミルとの窓口を、天津 TIS 海泰が実際のシステム移設作業を担当しました。

日本の企業が中国市場において低コストかつスピーディに事業を立ち上げるうえで、システムインフラにクラウドサービスを活用するニーズは非常に高いと、TIS と天津 TIS 海泰では考えています。中国国内企業への提供に加えて、コンシューマー向け WEB ビジネスやマーケティング活用 WEB システム、また製造業向け社内システムなど日本企業が中国国内で新たに事業を展開する際のシステムインフラとしてクラウドサービス「翔雲」の拡販を今後も進めていきます。

#### <背景と課題>

マクロミル・チャイナは、マクロミルが日本国内で活用している自動インターネットリサーチシステム「AIRs」をローカライズ開発し、独自に構築した約 15 万人の中国人調査パネルおよび、提携企業の保有する約 160 万人の中国人調査パネルを対象としたネットリサーチを 2011 年 9 月より中国で展開しています。

マクロミルでは中国国内でのネットリサーチ事業を開始するにあたり、事業立ち上げのスピードやリスクを考慮し、「AIRs」のシステムインフラ環境にはクラウドサービスの活用を決めており、当初はシンガポール国内のクラウドサービス上で同システムを構築する準備を進めていました。しかし、シンガポールから国境を越えて中国国内からのアクセスでシステムを利用する際に、レスポンスが遅延する“レイテンシー”問題などが発生し、同システムインフラの要件に見合うクラウドサービスを、中国国内で急遽再検討することとなりました。

## <日本品質と中国国内事情を考慮した「翔雲」を選択>

しかし、中国ではマクロミルが求める日本と同等レベルの高品質な設備やセキュリティ環境を持つデータセンター設備で提供されるクラウドサービスがまだ少なく、求める品質に合うものは中国企業の提供するサービスには当初見当たりませんでした。そうした中、マクロミルは日本企業の TIS のノウハウを活用したクラウドサービス「翔雲」の以下の点を評価して「AIRs」のシステムインフラに採用を決定しました。

### 1) 日本品質の設備、セキュリティ環境

マクロミルが中国現地で「AIRs」のシステムインフラとして求める日本仕様のデータセンター設備、セキュリティ環境を保持している

### 2) 中国国内の通信事情を考慮したネットワーク構成

中国国内の 2 大通信キャリアの両回線と国際間接続が利用可能。利用ユーザの環境に応じた最適なキャリア/ネットワークに自動接続できる BGP (Border Gateway Protocol) 接続を採用している

### 3) 日本語による迅速なサービス対応

移設作業に際して、マクロミル担当者からの指示に天津 TIS 海泰のスタッフが日本語によるコミュニケーションが取れる安心感があり、急遽要望した接続テストなどにも迅速に対応できるサービス体制を持っている

## <導入の効果>

2011 年 9 月に「AIRs」の「翔雲」への移行が完了し、マクロミル・チャイナの中国でのリサーチ事業が本格的にスタートしました。当初のシンガポールからのアクセスと比べ「翔雲」を利用した「AIRs」のアンケート Web ページのレスポンスは良好で、モニター人数やアンケートの実施回数を不安なく増やすことが出来る環境を実現しています。また、サービス開始後 2 ヶ月でコンテンツ用の仮想サーバを既に 1 台増強しており、クラウドサービスならではのリソース拡張性も活用されています。

今回の「翔雲」導入を担当した 株式会社マクロミル システム開発本部執行役員 成瀬 浩二氏は次のようにコメントしています。

「弊社にとっては、中国データセンターの利用は初めての経験であり、日本同様のサービスレベル、技術力、対応力、日本語でのコミュニケーション、中国ネットワーク事情への精通度など、安心してお任せできるパートナーを探していました。天津 TIS 海泰は、現地有力企業との合弁ということもあり、中国事情にも明るく、TIS の技術サポートもあり、まさに最適なパートナーであると判断し、採用いたしました」

## <今後の展開>

TIS と天津 TIS 海泰では、「翔雲」の機能強化を行うなどクラウドサービスとしての利便性を高め、中国国内のネットサービス事業者、中国に進出する日本のシステム関連事業者や消費者向け Web ビジネス事業者などをターゲットに販促を実施していき、2014 年末までに 100 社へのサービス提供を目指します。

## <PaaS/IaaS 型クラウドサービス「翔雲 (シャンユン)」について>

「翔雲」は、中国のハードメーカー曙光信息产业有限公司のサーバと TIS 株式会社のクラウド事業ノウハウを活用し天津 TIS 海泰のデータセンターで提供している PaaS/IaaS 型クラウドサービスです。IT 投資の削減、段階的投資計画の推進、IT 部門技術者の運用負荷軽減、IT リスク低減などに有効です。中国国内の金融機関や中国現地でビジネスを行う外資系企業（日系含む）を中心に十数社での採用実績を持っています。TIS のクラウド事業ノウハウを活用し、管理用ポータル機能の強化などユーザの利便性を向上させるバージョンアップを 2012 年 4 月に実施予定。

#### ◆株式会社マクロミルについて

2000年1月31日設立。東証一部上場（証券コード：3730）。“「企業と消費者の、より密接なコミュニケーションの実現」と「誰もが手軽に使えるマーケティングリサーチシステムの提供」を目指す”をポリシーに、インターネットを活用した市場調査（ネットリサーチ）、携帯電話を利用した市場調査（モバイルリサーチ）からネットリサーチ専用ASPシステム【AIRs(Automatic Internet Research System)】の提供、リサーチの企画設計・集計・分析サービスなどを行っています。

#### ◆マクロミル・チャイナ（明路市場調査（上海）有限公司）について

2011年3月30日設立。マクロミル90% 博莎国際貿易（上海）有限公司10%による日中合弁会社。中国におけるインターネットを活用した市場調査（ネットリサーチ）およびその他リサーチサービスおよびマーケティング全般に関するコンサルティング業務を行っています。

#### ◆天津提愛斯海泰情報システム有限公司について

2008年にTISと天津市の投資会社である天津海泰控股集团有限公司の合弁会社として天津市に設立された、中国市場でITアウトソーシング事業を展開する事業会社です。主な事業内容は、情報システム・ネットワークシステム及びそれに関する運営・保守・管理サービスの提供です。

“『ジャパノオリティ』を『チャイナスタンダード』で提供する”というコンセプトのもと、日本企業としてはいち早く自社構築のデータセンター『濱海高新IDC』を天津市に2010年に開設しました。中国の金融機関、欧米系の製造業、日系の製造業など、幅広い国籍・業種の企業にサービスを提供しています。www.tis-hitech.com（日本語、中国語対応）

#### ◆TIS株式会社について

2011年4月、ITホールディングスグループのTIS(株)、ソラン(株)、(株)ユーフィットが合併し「新生TIS」が発足しました。多彩なソリューションと国内トップクラスの総面積約10万㎡のデータセンターをフル活用し、SI受託開発からアウトソーシングサービス、クラウドサービスまで全方位型のITサービスをワンストップで提供しています。

#### ◆ITホールディングスグループについて

ITホールディングスグループは、様々なお客様をITで支援するITエキスパート集団です。進化し続ける企業グループとして、グループ各社の個性を活かし総合力で応えます。

#### ◆ITHDグループのクラウドへの取り組みについて

ITHDグループは、クラウドキャッチコピー「Our Cloud, Your Dream」を掲げ、クラウド時代をリードする豊富なサービスラインナップとクラウド技術を、新しいアイデア・付加価値で最適に活用し、お客さまビジネスの夢を支えるクラウドを提供してまいります。

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

---

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

##### ◆報道関係からのお問い合わせ先

TIS株式会社 企画本部 営業推進部 浄土寺/畠山  
TEL：03-5337-4232 E-mail：info@tis.co.jp

##### ◆「翔雲」に関するお問い合わせ先

天津提愛斯海泰情報システム有限公司 市場営業部 小林秀史  
TEL：+86-22-5811-3700 FAX：+86-22-5811-3709 E-mail：[info@tis-hitech.com](mailto:info@tis-hitech.com)